

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18 25 27	・介護度の変化や日常の些細な変化。入居者の移り変わりに伴う支援内容の変化が多く、適切な介護方法の定着の遅れが危惧される。	・情報収集、共有、意見交換等の機会を充実させ、統一した適切な支援が行える環境を構築、安定させる。	・現在ある統一ケアの書式の見直し。情報共有できる場やツールの見直し。	3ヶ月
2	13 33	・外部講師を招いた研修会や意見交換会等の外部とのパイプの構築	・定期的に研修会を実施し定着させる。	・認知症キャラバンメイト等の勉強会実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。